

あなたの会社やお店の看板は大丈夫ですか？

平成27年2月、札幌市で屋外広告物の一部が落下し、通行人を直撃して意識不明の重症を負わせる事故が発生しました。

屋外広告物は、雨や風、強い日差しなどにさらされており、表面はきれいな看板に見えても、内部が劣化し落下や倒壊等の事故を生じさせる恐れがあります。

定期的に点検を行い、安全管理に努めましょう

危険の予兆を確認！早期発見が事故を防ぎます

サビ



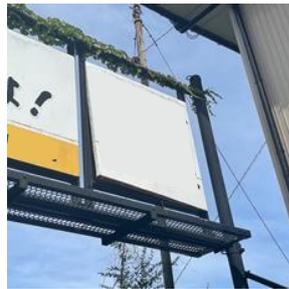
鉄骨やボルト等のサビは破損の第一歩

汚れ



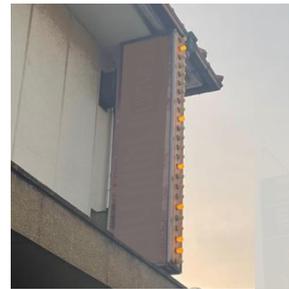
サビ汁がたれていたから内部劣化の疑いが

ズレ・欠落



板面のズレや取付具の欠落は看板落下の前触れ

照明不点灯



漏電の場合は火災の恐れ

**見つけたら専門家に相談！
早期対応が費用を抑えます**

早めに処置すれば、サビを落とし保護材を塗る等の簡単な処置で済むものも、放っておくと取替えや大規模補修により**多額の費用**がかかり、万が一事故が発生した場合は**賠償責任**を問われることもあります。



屋外広告業登録業者をご活用ください

和歌山県では屋外広告業者の登録制度を導入しています。
安全管理に関するご相談やメンテナンスは、登録業者へ！
県登録業者は和歌山県ウェブサイト「広告主の皆様へ」で確認できます。



▲登録業者はこちら